

あけましておめでとうございます。



平成二十一年年頭所感

未来を見つ

未来を見つめて・・・

全国理容連合会
理事長 大森利夫

新年おめでとうございます。
皆さま方、それに新春の抱負を抱かれ、越年されたことと存じます。
私は、全国理容連合会理事長に就任以来、「やる気、勇気、元気」をスローガンに、魅力ある理容業をアピールするとともに新たな創造に向けて改革の炎を燃やしてまいりました。本年もさらなる業界発展のため、積極的な事業運営を行っていく所存です。

今、日本社会は、米国のサブプライム・ローン問題に端を発する世界的な金融不安の中、先の見えない不安定な状況下にあり、理容業を取り巻く環境も一層厳しい状況に直面しています。

昨年、国の規制改革会議は、基本的なカット技術に特化した資格の創設や理容師及び美容師の混在勤務の解禁等を同会議の見解として打ち出しました。これに対し、連合会ではカット技術のみの資格制度などは国民が望んでいるものでもなく、規制改革会議のあり方に大き

な疑問を感じているのであります。厚生労働省は「これらが実施された場合、法律に基づく理容師、美容師制度の根幹を揺るがしかねない不適切な事項」との見解を示し、連合会としても法律順守の見地から同様の立場を貫いております。規制改革にかかる動きに対しても、業務独占、業研確保の観点からも、成り行きを注視しなければなりません。

一方、私たちは不測の事態に備えての団結した運動をはじめ、営業力、経営力の強化、つまり、今後さらに激化するであろう競争社会の中で勝ち抜くための体力づくりをしておくことも大切であります。全国理容連合会では、理容店営業支援、理容師育成事業、社会参加事業の3つの基本理念と15の施策に基づき事業を推進しておりますが、例えば、現在全国展開している「エステシェーブ」や「マスコミとのコラボによる全国対外PR」などの営業支援事業は、高度化する顧客ニーズに対応する営業品目拡大

策であり、昨年から実施されている「理容体験学習課外授業プログラム」をはじめとする後継者育成事業は、少子高齢化による理容師志願者減少に対処し、理容業が将来にわたって発展するための礎となるものです。また、「理容ボランティアの日」「こども110番の店制度」などの社会貢献事業は、理容業が地域社会に根ざしたコミュニティとしての果たすべき役割を具現化した活動といえます。

これらはすべて、先に記した理容業の基礎力を高め、向上させるための方策ですが、私たちはこの誇り高き業を次世代にしっかりと受け継いでいくため、必要な事業をこれまでどおり力強く進め、世界規模で変転する社会状況に合わせた、未来を見つめた確固たる組織基盤を構築してまいります。どうか本年もご指導ご協力を賜りますようお願いします。

皆さま方にとりまして、本年が未来に向けて輝かしい年となりますよう祈念して年頭のごあいさつとします。

本年もよろしくお願ひ致します。



新年おめでとうございます。皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝い新年をお迎えの事と、心よりお慶びを申し上げます。

日頃、組合の事業推進につきましては、格別のご理解と、多大なご協力により順調に組合運営がなされており心より厚くお礼を申し上げます。

全国大会のため中断しておりました諸事業も従来通り実施をしておりますが、昨年、国の規制改革会議は、基本カット技術に特化した資格の創設や理容師及び美容師の混在勤務の解禁等を同会議の見解として打ち出しました。この様な制度に対しては、連合会と共に反対をして参りたいと思ひます。

本年度の組合事業の基本方針は、全理連の推進する、3つの基本理念であります。理容店営業支援、理容師育成事業、社会参加事業の岩手方式として、一、理容店営業支援として、理容店のエステ・シェーブの取り組みは勿論ですが、講師会が推進するビューティアカデミーのさらに充実した技術の修得に努めると共に意識改革をばかり、低料金店及び他産業の進出に対応する。

二、理容師育成事業については、少子高齢化による理容師志願者減少に対処するため「理容体験学習課外授業プログラム」の実施と組合が取り組んでいるインター・シップ事業を充実し対応する。

三、社会参加事業は、理容業が地域社会に根ざしたコミュニケーションとしての果たすべき役割として、理容ボランティアの日の内容充実・子供110番の推進・地球温暖化対策としてCO₂の削減に努めて参ります。

これら事業はすべて理容業の基礎力を高め、向上させるための方策ですので、組合員皆様のご協力ご支援をいただきながらさらなる組合組織の繁栄に努めて参ります。

最後に皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ新年のご挨拶と致します。